

DOW CORNING

'TORAY'

Dow Corning Toray Co., Ltd.

技術資料

NO.E505

JSIA F☆☆☆☆



Dow Corning Toray

SH780シーラント

建築用シリコンシーリング材

Dow Corning Toray SH780は1成分形室温硬化タイプのオキシム型シリコンシーリング材です。

■ 特長

1. 有機系弾性シーリング材に比べて、耐候性、耐熱性、耐寒性、耐水性、復元性、耐疲労性に優れています。
2. 各種金属（銅系/真ちゅうを除く）、ガラス、タイル、陶磁器、多くのプラスチック等広範囲の基材に対して優れた接着性を示します。
3. 幅広い温度範囲で安定した特性を示します。
4. 無溶剤型、ノンサグタイプのシーリング材です。
5. 混合作業が不要な1成分形であり、作業性に優れています。
6. SH780シーラントは、JIS A 5758 G20LM、G30SLM 9030G(SR-1)の性能を持つシーリング材です。

■ 用途

SH780建築用シーラントは手軽に使える1成分形シーリング材です。
ガラスまわりのシールおよび補修をはじめ各種シール・充填用途に幅広くご使用いただけます。

■ 建築用シーリング材 SH780

標準色：クリアー、ホワイト、アイボリー、ニューアイボリー、アルミ、グレー、ライトグレー2、アンバー
ダークブラウン、ブラック、ステンカラー

■ JIS A5758にもとづく性能試験結果(1)

項目	条件	単位	試験結果	判定基準
スランプ(縦)	5±2℃	mm	0.0	3mm以下
	50±2℃		0.0	
スランプ(横)	5±2℃	mm	0.0	3mm以下
	50±2℃		0.0	
弾性復元性	23±2℃	%	94	60%以上
圧縮特性(圧縮応力)	23±2℃	N/mm ²	0.4	—
体積損失		%	6.0	10%以下

■ JIS A5758にもとづく性能試験結果(2)

項目	条件	単位	試験結果		判定基準
			ガラス	アルミ	
引張特性 (60%引張応力)	23±2℃	N/mm ²	ガラス	0.4	0.4N/mm ² 以下
			アルミ	0.4	
	-20±2℃		ガラス	0.4	
			アルミ	0.4	
定伸長下での接着性	23±2℃	—	ガラス	異常なし	0.6N/mm ² 以下
			アルミ	異常なし	
	-20±2℃		ガラス	異常なし	
			アルミ	異常なし	
人工光暴露後の接着性	23±2℃	—	ガラス	異常なし	破壊なきこと
			ガラス		
圧縮加熱・引張冷却後の接着性	23±2℃	—	アルミ	異常なし	破壊なきこと
水浸せき後の定伸長下での接着性	23±2℃	—	ガラス	異常なし	破壊なきこと
			アルミ	異常なし	

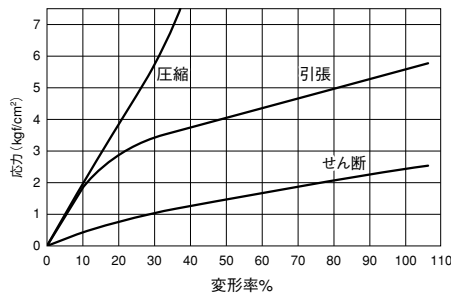
■ SH780の引張り接着特性

被着体	条件	50%引張応力	最大引張応力	最大荷重時の伸び	破壊時の伸び
		N/mm ² {kgf/cm ² }	N/mm ² {kgf/cm ² }	%	%
アルミ	養生後	0.41 {4.2}	0.83 {8.5}	280	280
	加熱後	0.44 {4.5}	0.93 {9.5}	290	290
	水浸せき後	0.39 {4.0}	0.81 {8.3}	300	300
ガラス	養生後	0.41 {4.2}	0.83 {8.5}	280	280
	加熱後	0.48 {4.9}	1.08 {11.0}	310	310
	水浸せき後	0.41 {4.0}	0.81 {8.3}	300	300
	促進暴露後	0.41 {4.2}	0.79 {8.0}	300	300

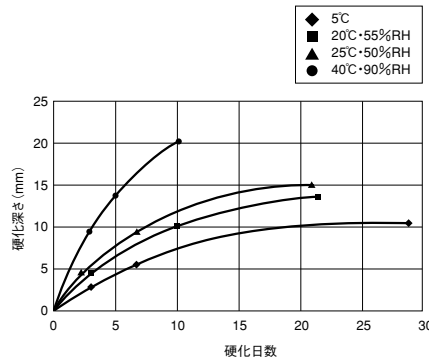
[試験体] JIS A 1439耐久性試験体 [使用プライマー] アルミ、ガラス：プライマーD {引張速度：50mm/分、温度20℃}

SH780シーラントの変形率と応力の関係

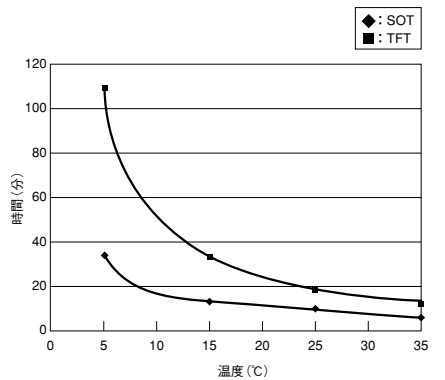
(JIS A1439耐久性試験体における変形率と応力の関係)



SH780シーラント深部硬化性



SH780シーラントの表面硬化性

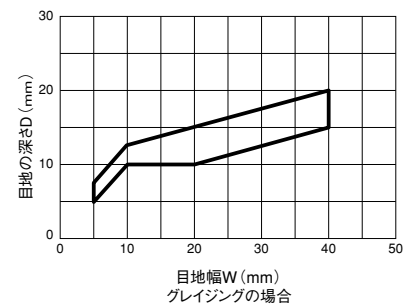
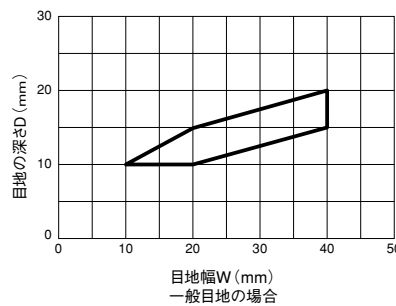


目地設計

目地設計はJASS8(日本建築学会建築工事標準仕様書 防水工事)および「外壁接合部の水密設計および施工に関する技術指針」に準拠して行って下さい。

目地深さDの設定

右図の範囲内での設計をおすすめします。



ワーキングジョイントの目地深さDの許容範囲

使用方法

- 目地設計・施行管理はシーリング材ハンドブック、JASS8に準拠してご使用ください。
- プライマー

確実な接着を実現するためにプライマーを必ずご使用ください。また、必ず事前に同材料を使い接着性をご確認ください。代表的なプライマーは下表の通りですが、詳しくはプライマーのカタログをご覧ください。なお、プライマーの選定でご不明な点は当社までお問い合わせください。

被着体	プライマー
ガラス・金属・金属塗装面	プライマーD
コンクリート*	プライマーB

プライマーが十分乾燥してから、シーリング材を打設してください。
*長時間水に濡れる状態が続くような用途の場合は、被着面へのエポキシ樹脂によるコーティングとプライマーD 塗布をお奨めします。

保存

雨掛り、直射日光を避け乾燥状態で室温(25°C)以下で保管してください。また、プライマーの保存については、完全密閉して湿気に触れないようにご注意ください。

有効期間

製造後12ヶ月(製造年月日はカートリッジに表示してあります。)

■ 使用上の注意事項

- 施行前に必ず被着体と同材料を使い接着性をご確認ください。
- 被着材が清浄かつ乾燥した状態でシーリング材を施工してください。
- 打設してから1日以内に雨掛かりすると表面荒れ、硬化不良の原因となりますので、雨水のかからないように養生してください。
- 打設しばらぐの間は、シーリング材内部は半硬化状態となりますから、目地には大きな動きを与えないでください。
- 硬化中に目地に大きな動きが加わると表面のシワや内部クラック等の欠陥が生じることがあります。
- 石目地、スレート目地等の外壁目地に使用した場合、目地周辺に汚染を生じさせることがあります。美観を重視される場合は事前に当社へご相談ください。
- エアガン使用の場合は0.3MPa (3.0kgf/cm²) 以下でご使用ください。高圧で使用すると、シーリング材が突出したり、カートリッジが破裂する危険があります。
- 現場の作業環境及び使用される部材との接触等により変色を起こす場合がありますので、事前に適合性テストを実施する事をお勧めします。特に、バックアップ材・防水シート等にEPT (EPDM)、クロロプレン系のゴムを使用される場合には、接触によりシーリング材が変質 (変色、接着不良、軟化) することがありますのでご注意ください。
- 本製品の硬化時に発生するオキシムは銅系 (銅/真ちゅう) 金属と反応し腐食を引き起こす場合がありますので、銅系金属には使用しないでください。
- 本製品の硬化時に発生するオキシムはアクリル樹脂、ポリカーボネート樹脂等の耐溶剤性の低い樹脂にクラックを発生させるおそれがありますので、これらの樹脂に対しては使用しないでください。
- アルコールタイプのシーリング材を近くで使用する場合、変色するおそれがあります。(ただし、温度、湿度、密閉状態等も影響します。)
- 未硬化、もしくは硬化途上の本シーリング材に、アルコールタイプのシーリング材を打ち継ぐと変色しますのでご注意ください。また、その逆の場合も同様ですので、ご注意ください。
- ご不明な点は当社へお問い合わせください。

■ 安全・衛生上の注意事項

- 直接火の当たる部分には使用しないでください。不燃材ではありませんので、不燃性が要求される部位には使用しないでください。
- 高温に連続してさらされる用途には適しておりません。(上限目安: 150℃)
- 換気の不十分な場所では目鼻を刺激したり、吸い込みによる障害の起こる恐れがあります。十分に換気された場所でご使用ください。
- プライマーは引火性溶剤 (消防法危険物第4類) を多量に含んでいます。火気には十分ご注意ください。
- 未硬化のシーリング材が皮膚に付着した場合は、直ちに拭き取り、水・石鹸で十分洗ってください。
- 目に入った場合は直ちに流水で (15分以上) 洗い流し、医師の診断を受けてください。
- オキシム型シーリング材の安全衛生上の注意
 1. 本品は、硬化中にメチルエチルケトオキシム (MEKO) を発生します。
 2. MEKOを長時間、大量に吸入させる動物実験では一部に障害が見られます。
 3. 長時間大量に吸入すると健康を害する恐れがありますので、ご使用時には十分な換気を行なってください。
- 使用に際し必要な安全情報は本技術資料には記載されていません。ご使用前に、製品安全データシート (MSDS) およびパッケージまたはパッケージのラベルに表示されている注意書きをよく読んで、使用上の安全をはかってください。製品安全データシート (MSDS) は代理店または担当営業にご依頼ください。

ご注意

ここに掲載する情報およびデータは弊社が信頼できると確信する資料にもとづいて作成しましたが、ご使用に際しては貴社のご使用条件にて事前に十分な試験を行なっていただき、貴社のご満足できる性能、効果の有無を必ずご確認ください。ここでご紹介する使用方法、用途などは、いかなる特許をも侵害しないことを保証するものではありません。弊社製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療および医薬用途向けには試験されておりません。医療用途には使用しないでください。また、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留する恐れがある用途には、絶対に使用しないでください。安全面での配慮を必要とする用途へのご使用に際しては、貴社にて事前に当該用途での安全性をご試験、ご確認のうえ、使用の可否をご判断ください。弊社の都合により本資料の内容を変更することがあります。また新製品、用途の開発によりカタログ・技術資料の改版を行なう場合がありますので随時ご請求ください。 ※このカタログのデータ類は規格値ではありません。

東レ・ダウコーニング株式会社

〒100-0005東京都千代田区丸の内1-1-3 (AIGビル) <http://www.dowcorning.co.jp>
お問い合わせ：テクニカルインフォメーションセンター ☎(0120)77-6278

DOW CORNING

We help you
invent the future.™

'TORAY'

Dow Corning Toray Co., Ltd.

取扱店

We help you invent the futureは、Dow Corning Corporationの商標です。



2009年5月改訂 30W.TW
2005年8月初版 30W.I.T